



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月6日

上場会社名 株式会社テレビ朝日ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 9409 URL <https://www.tv-asahi-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 早河 洋

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 齊藤 芳徳

TEL 03-6406-1115

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	80,478	3.7	7,296	53.2	9,819	33.6	6,689	28.1
2025年3月期第1四半期	77,586	8.4	4,763	28.5	7,350	23.6	5,223	21.6

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 10,859百万円(△0.1%) 2025年3月期第1四半期 10,864百万円(△0.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	66.08	—
2025年3月期第1四半期	51.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	553,395	451,564	81.2
2025年3月期	559,558	447,842	79.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 449,285百万円 2025年3月期 445,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期 期末配当金40円00銭には、特別配当10円00銭が含まれております。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	333,000	2.8	20,000	1.5	29,000	1.6	26,000	0.7	258.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2025年4月14日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

上記1株当たり当期純利益(予想)につきましては、当該自己株式取得の影響を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ①期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ②期末自己株式数
- ③期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	108,529,000株	2025年3月期	108,529,000株
2026年3月期1Q	8,010,346株	2025年3月期	6,902,144株
2026年3月期1Q	101,238,955株	2025年3月期1Q	101,616,304株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては【添付資料】P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、2025年8月6日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

[添付資料の目次]

1. 経営成績等の概況	P. 2
（1）当四半期連結累計期間の経営成績の概況	P. 2
（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況	P. 3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
（1）四半期連結貸借対照表	P. 4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
（継続企業の前提に関する注記）	P. 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	P. 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）	P. 8
（セグメント情報）	P. 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、緩やかに回復しているものの、米国の通商政策による不透明感がみられました。景気の先行きは回復が期待される一方で、景気下振れリスクや物価上昇、金融市場の変動などに注意が必要です。

このような経済環境のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は804億7千8百万円（前年同期比＋3.7%）となり、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が731億8千2百万円（同＋0.5%）となりました結果、営業利益は72億9千6百万円（同＋53.2%）となりました。また、経常利益は98億1千9百万円（同＋33.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は66億8千9百万円（同＋28.1%）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①テレビ放送事業

タイム収入は、良好な企業業績と底堅い経済環境が下支えとなり、売上の基盤となるレギュラー番組のセールスは増収となりました。また、単発番組につきましても、「世界フィギュアスケート国別対抗戦2025」や新規ゴルフトーナメント「ニチレイレディス」などのスポーツ番組のセールスが好調に推移し、タイム収入は195億2千5百万円（前年同期比＋3.8%）となりました。

スポット収入は、視聴率が好調に推移したことなどにより、大幅な増収となりました。業種別では、「情報・通信」「交通・レジャー」「薬品・医療用品」「自動車・関連品」「食品」など、多くの業種で増収となりました。以上の結果、スポット収入は257億7千1百万円（同＋17.1%）となりました。

また、BS・CS収入は65億2百万円（同＋2.0%）、番組販売収入は33億4千6百万円（同△12.9%）、その他収入は48億7千2百万円（同△7.7%）となりました。

以上により、テレビ放送事業の売上高は600億1千8百万円（同＋6.6%）、営業費用は545億2百万円（同＋1.5%）となりました結果、営業利益は55億1千6百万円（同＋109.2%）となりました。

②インターネット事業

無料見逃し動画配信サービス「TVer」等における広告収入が好調に推移したことやKDDI株式会社との共同事業として動画配信サービスを提供している「TELASA」や他社動画配信プラットフォーム向けのコンテンツ販売が順調に増加したことなどにより、インターネット事業の売上高は80億7千8百万円（前年同期比＋23.6%）、営業費用は71億2千8百万円（同＋19.9%）となりました結果、営業利益は9億5千万円（同＋60.3%）となりました。

③ショッピング事業

通販番組における売上が低調に推移したことなどにより、ショッピング事業の売上高は42億1千1百万円（前年同期比△14.2%）、営業費用は40億5千4百万円（同△9.7%）となりました結果、営業利益は1億5千6百万円（同△62.8%）となりました。

④その他事業

出資映画事業は増収となった一方、音楽出版事業は前年同期に開催した「ケツメイシ」のコンサートツアーの反動などにより減収となったほか、イベント事業は前年同期に開催した「The Performance」「EIGHT-JAM FES」の反動などにより減収となりました。

以上により、その他事業の売上高は116億7千2百万円（前年同期比△12.3%）、営業費用は109億8千7百万円（同△9.7%）となりました結果、営業利益は6億8千5百万円（同△40.0%）となりました。

報告セグメントごとの経営成績の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円、％表示は対前年同期増減率)

	売上高		
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	
テレビ放送事業	56,307	60,018	6.6%
インターネット事業	6,536	8,078	23.6%
ショッピング事業	4,910	4,211	△14.2%
その他事業	13,312	11,672	△12.3%
調整額	△3,480	△3,502	—
合計	77,586	80,478	3.7%

(単位：百万円、％表示は対前年同期増減率)

	セグメント利益		
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	
テレビ放送事業	2,636	5,516	109.2%
インターネット事業	592	950	60.3%
ショッピング事業	421	156	△62.8%
その他事業	1,142	685	△40.0%
調整額	△29	△12	—
合計	4,763	7,296	53.2%

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比61億6千3百万円減の5,533億9千5百万円となりました。これは、有価証券が200億1千5百万円、投資有価証券が57億6千9百万円増加したものの、現金及び預金が258億3千1百万円、受取手形及び売掛金が61億2千9百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末比98億8千5百万円減の1,018億3千万円となりました。これは、未払法人税等や未払費用などの減少により流動負債の「その他」が90億1千万円減少したことなどによります。また、純資産合計は、前連結会計年度末比37億2千2百万円増の4,515億6千4百万円となりました。これは、自己株式が29億6百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が45億2千7百万円、利益剰余金が24億5千8百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は81.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,766	11,934
受取手形及び売掛金	90,632	84,502
有価証券	25,981	45,997
棚卸資産	10,047	11,235
その他	12,602	12,554
貸倒引当金	△87	△84
流動資産合計	176,941	166,139
固定資産		
有形固定資産		
土地	64,763	64,746
その他(純額)	82,380	81,462
有形固定資産合計	147,143	146,208
無形固定資産		
その他	4,391	4,172
無形固定資産合計	4,391	4,172
投資その他の資産		
投資有価証券	209,180	214,950
その他	22,128	22,151
貸倒引当金	△227	△227
投資その他の資産合計	231,081	236,874
固定資産合計	382,616	387,255
資産合計	559,558	553,395
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,082	7,309
その他	72,775	63,765
流動負債合計	82,858	71,075
固定負債		
退職給付に係る負債	9,925	9,908
その他	18,932	20,847
固定負債合計	28,857	30,755
負債合計	111,715	101,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,710	36,710
資本剰余金	70,505	70,505
利益剰余金	304,032	306,491
自己株式	△13,579	△16,485
株主資本合計	397,669	397,221
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	42,004	46,531
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	2,147	1,695
退職給付に係る調整累計額	3,826	3,837
その他の包括利益累計額合計	47,978	52,063
非支配株主持分	2,194	2,279
純資産合計	447,842	451,564
負債純資産合計	559,558	553,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	77,586	80,478
売上原価	57,195	55,920
売上総利益	20,390	24,557
販売費及び一般管理費	15,626	17,261
営業利益	4,763	7,296
営業外収益		
受取配当金	685	732
持分法による投資利益	1,640	1,683
その他	299	193
営業外収益合計	2,625	2,609
営業外費用		
為替差損	—	46
その他	38	39
営業外費用合計	38	85
経常利益	7,350	9,819
税金等調整前四半期純利益	7,350	9,819
法人税等	2,014	3,046
四半期純利益	5,336	6,773
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	84
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,223	6,689

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	5,336	6,773
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,547	3,791
為替換算調整勘定	62	△59
退職給付に係る調整額	21	19
持分法適用会社に対する持分相当額	895	334
その他の包括利益合計	5,528	4,085
四半期包括利益	10,864	10,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,752	10,774
非支配株主に係る四半期包括利益	112	84

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	インターネット 事業	ショッピング 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	55,640	6,134	4,834	10,976	77,586	—	77,586
セグメント間の内部売上高 又は振替高	666	401	76	2,335	3,480	△3,480	—
計	56,307	6,536	4,910	13,312	81,066	△3,480	77,586
セグメント利益	2,636	592	421	1,142	4,793	△29	4,763

(注) 1 セグメント利益の調整額△29百万円は、セグメント間取引消去△17百万円、当社における子会社からの収入514百万円及び全社費用△526百万円であります。全社費用は、主に提出会社のグループ経営管理に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	インターネット 事業	ショッピング 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	59,063	7,612	4,202	9,599	80,478	—	80,478
セグメント間の内部売上高 又は振替高	955	466	8	2,073	3,502	△3,502	—
計	60,018	8,078	4,211	11,672	83,981	△3,502	80,478
セグメント利益	5,516	950	156	685	7,308	△12	7,296

(注) 1 セグメント利益の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去△9百万円、当社における子会社からの収入523百万円及び全社費用△526百万円であります。全社費用は、主に提出会社のグループ経営管理に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
 なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,381百万円	2,230百万円